

# 令和2年度 第1回苫小牧市スポーツ推進審議会結果報告書

【日時】 令和2年10月22日（木）18時～18時50分

【場所】 市役所本庁舎5階第2応接室

## 【出席】

▽苫小牧市スポーツ推進審議会委員 8名（12名中）

本間会長、阿部委員、池田委員、工藤委員、島崎委員、鈴木委員、  
中村委員、藤岡委員

## ▼事務局（市）

総合政策部 : 木村部長

まちづくり推進室 : 柴田室長

スポーツ都市推進課 : 畠山課長、木村主査、寛那見主任主事、大村主事、  
戸澤主事、荒谷主事、浦主事、脇坂主事

～～～議事内容（審議経過・意見・質問等）～～～

## 1 開会

## 2 挨拶（木村総合政策部長）

## 3 スポーツ都市推進課新任職員紹介

## 4 新任委員紹介

## 5 議事（進行：本間会長）

※ 以下の質疑・意見については、▽は委員発言、▼は事務局発言。

(1) 令和元年度スポーツ施策実施報告及び令和2年度スポーツ施策実施  
報告・予定について（※事務局から説明）

●推進計画に掲載している施策の令和元年度実績と令和2年度実績・予  
定を説明（資料1参照）

※質疑なく了承

(2) 運動・スポーツ活動実態調査の結果報告について

(※事務局から説明)

- 調査結果について説明（資料2参照）

(3) 障がいのある人の運動・スポーツ活動実態調査の結果報告について

(※事務局から説明)

- 調査結果について説明（資料3参照）

(4) スポーツ推進計画見直しについて（※事務局から説明）

- 計画案について説明（資料4参照）

▽藤岡委員

・＜第3章＞基本的な考え方について、基本理念の下に5つの項目があるが、「つながり」という項目が計画を見るかぎりでは具体的な記載がない。「つながり」や「障がい者スポーツの推進」という項目については、「スポーツをする人」、「観る人」、「支える人」という項目とも関連するので、あえて記載しない方が施策や事業展開との流れが分かりやすいのではないかと。

・障がい者スポーツの推進では、＜第4章＞施策と主な事業展開の中で事業名等が記載されているが、今回新たにアンケートをとったということで、高齢者スポーツと障がい者スポーツという部分を切り離し、新たな施策として設定した方がよいのではないかと。

▼事務局

・障がい者スポーツの推進については、今回新たにアンケートを実施しているので、当初版の施策を活かす形で今回の改定案を作成していましたが、切り離して新たな施策として設定したい。

・つながりと障がい者スポーツの推進については、ご意見をいただいたということで内部協議し、次回の審議会においてお示しさせていただきたい。

(5) スポーツ施設整備計画について（※事務局から説明）

- 計画案について説明（資料5参照）

▽本間会長

・整備計画ではときわスケートセンターが改修はせずに使用不可となった時には壊すとなっているが、新たなものを建てるという計画はな

いのか。リンク数が4から3に減るが、3会場あれば大規模な大会もできるという考えなのか。

▼事務局

・大会によっては安平町せいこドームも含めた4会場で実施しているものもあるが、現在もほとんどの大会は3会場で実施できており、リンク数については十分であると考えている。

(6) 次回の審議会について（※事務局から説明）

●次回開催は令和3年2月予定（1月に案内送付予定）

## 6 その他

## 7 閉会